

淀川通信

令和7年11月28日

11月号

大阪市立淀川中学校

職場体験学習（2年生）



11月13日（木）・14日（金）の二日間、2年生は地域の事業所を中心に職場体験を実施しました。

皆さんの希望をもとに受け入れ事業所を決定し、仕事のお手伝いをさせていただきましたが、実際に働いてみて感じたことは何でしたか？

職場体験は、ただ「働くことを知る」だけではありません。人と人が支えあい、協力しながら社会が成り立っていることを実感する機会です。

そして、皆さん自身がその一員になれることを感じる時間でもあります。

私もいくつかの事業所を回りましたが、一生懸命に仕事と向き合っている皆さんの姿を見ると、「私も頑張らねば！」という気持ちになりました。また、全校集会でも話しましたがお客様との関わりの中であいさつの大切さを学んだ人も多かったと思います。

皆さんはこの体験でさまざまなことを学び取ったはずです。失敗や戸惑いもあったでしょう。でも、それこそが成長の証です。今回の学びを、これからの学校生活や進路選択に生かしてください。

そして、ここからが大切です。

未来は、皆さんの手の中にあります。今回の体験で感じたこと、例えば「誰かの役に立つ喜び」や「努力が認められるうれしさ」を忘れないでください。社会は皆さんの力を必要としています。10年後、20年後、皆さんがどんな仕事をしていても、今回の経験が必ず支えになります。これからも挑戦を恐れず、一步ずつ前に進んでください。

1年生の皆さんは、来年同じような体験をします。職場体験は進路学習の1つです。将来の進路選択に向けて今、がんばらないといけないことは何でしょうか。自分自身でしっかりと考えてみてください。

3年生の皆さんは、今まさに進路選択の真っ最中ですね。自分の将来を見据えて、中学卒業後の進路を自分自身で選んでほしいと思います。

最後になりましたが、生徒たちの職場体験を支えてくださった事業所の方々、お世話になり本当にありがとうございました。



昨日、大阪市のホームページで、本市のインフルエンザの流行が警報レベルになったことがアップされていました。2010年以降、最速で警報レベルに達したそうです。本校でも、11月中旬に罹患者が多くなり、学年休業となりましたが、現在罹患者は少数になっています。しかし、油断は禁物です。これからますます寒くなり、空気も乾燥してくるのでウィルスにとっては絶好の環境となります。基本的なことですが、手洗い・うがい・十分な栄養と睡眠を心掛け、感染予防に努めるようにしましょう。

インフルエンザ大流行

